

<基本情報>

所在地：鹿児島県熊毛郡屋久島町

(令和2年度九州地域未来につながる持続可能な農業推進コンクール九州農政局長賞受賞)

<農場概要>

- 経営面積6.6 ha (全て有機JAS認証取得、栽培品目は茶)
- 平成29年(2017年)に取得したASIAGAPを今後JGAPに変更予定。
- 従業員：10名(代表含む)



<有機農業に取り組むきっかけ>

- 屋久島で育った高校の同級生3人が島外から島に戻った際に、3人で出来る仕事を模索する中、島がお茶づくりに最適な土地であるとの話を聞き、平成7年(1985年)に会社設立。1.2haの農地を取得。
- 営農開始時から、有機栽培を開始し、平成13年(2001年)に有機JAS認証を取得。

<販売について>

- 静岡県の茶商との荒茶の年間契約により、安定した販路確保に努めつつ、一番茶は、自社ホームページを介して全国の消費者、飲食店、小売店等へ直接販売。
- 平成24年(2012年)に輸出開始し、平成26年(2014年)から本格的にEUの有機茶問屋へ仕上げ茶を輸出。EUオーガニック認証で販売。
- 平成10年(1998年)に直売店を開設し、リーフ茶を中心に抹茶ソフトクリームや茶そば等の加工品を製造・販売するのに加えて、島内の他事業者の商品も取り扱うことで、島内の顧客及び観光客を確保。



<情報発信について>

- 自社HPやSNS(hachimanjyu_tea)等で、世界自然遺産である屋久島と有機茶とのつながりや魅力を発信中。

<病害虫対策・除草対策・土づくり>

- **病害虫対策**
農薬は一切使用せず、蓑虫等が発生した場合は、手作業で取り除く。
- **雑草対策**
草刈り機や人手による除草。
- **土づくり**
毎年、土壌診断を実施し、診断結果をもとに施肥量を調整。
堆肥は、山野草堆肥を使用している。敷きわらを毎年行うことで、土壌生物の多様性確保に務める。



<苦労しているところ>

- ほ場周辺を杉林に囲まれており、年に何度もある台風の上陸・接近に伴い、杉の葉が大量に茶畑に飛来するため、手作業での除去に手間がかかる。



<今後の展開>

- 世界自然遺産屋久島の自然を守りながら、人と自然が共生する社会を後生に残すことに貢献したい。
- 今後、島内外の有機農業者、有機関連事業者などとの連携を深め、屋久島のオーガニック化を目指す。

【お問合せ先】TEL. 0997-43-5330

ホームページ<http://hachimanjyu.com>